

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成30年12月20日 (2018.12.20)

【公表番号】特表2018-508058(P2018-508058A)  
 【公表日】平成30年3月22日 (2018.3.22)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-011  
 【出願番号】特願2017-532726(P2017-532726)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 A

G 0 6 F 17/30 3 1 0 A

G 0 6 F 17/30 Z I T

【手続補正書】  
 【提出日】平成30年11月12日 (2018.11.12)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

コンピュータにより実施される推奨エンジンであって、  
 1 つまたは複数のプロセッサと、

前記 1 つまたは複数のプロセッサに接続される 1 つまたは複数のメモリデバイスであって、前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行可能であるコンピュータプログラムロジックを記憶して、

第 1 のユーザに関連付けられた第 1 のデバイス内に配設される 1 つまたは複数の組み込みシステムから生じる情報を受信することと、

前記受信された情報から 1 つまたは複数の情報要素を抽出することであって、

前記第 1 のデバイスに関連付けられる特定のデバイスタイプおよび / またはデバイスモデルを特定することと、

含まれる情報要素のタイプと、前記受信された情報の少なくとも一部分内で前記情報要素が探し出される場所とを指示する、前記特定のデバイスタイプおよび / またはデバイスモデルに関連付けられた特定の所定のスキーマを、前記受信された情報の少なくとも前記一部分に適用し、前記 1 つまたは複数の情報要素の少なくとも 1 つを特定することと

を含む、抽出することと、

前記 1 つまたは複数の情報要素に基づいて、前記第 1 のデバイスのエラーコードまたは問題を決定することと、

前記エラーコードまたは問題に関する 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースを特定するために、前記 1 つまたは複数の情報要素と、前記第 1 のデバイスと同じデバイスタイプであるが異なるユーザが所有するインスタンス内の複数の組み込みシステムから生じる情報要素とを利用することと、

前記第 1 のデバイスと異なるが、前記第 1 のデバイスと同じデバイスタイプである第 2 のデバイスの第 2 のユーザを特定することと、

前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースのそれぞれの識別子を、前記第 2 のユーザに関連付けられたウェブブラウザへの配信用に提供す

ることであって、前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースのそれぞれの前記識別子は、前記第 2 のユーザの代わりに前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースにアクセスするために前記ウェブブラウザによって使用可能である、提供することと、  
を含む動作を行う、1 つまたは複数のメモリデバイスとを備える、コンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 2】

前記動作は、1 つまたは複数の推奨される検索クエリおよび結果を生成するために、前記 1 つまたは複数の情報要素と、複数の組み込みシステムから生じる前記情報要素とを利用することと、前記ウェブブラウザへの配信用に前記 1 つまたは複数の推奨される検索クエリおよび結果を提供することとをさらに含む、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 3】

前記 1 つまたは複数の組み込みシステムから生じる前記情報は、ワイヤードまたはワイヤレス接続によって前記 1 つまたは複数の組み込みシステムから前記情報を受信する少なくとも 1 つのモノのインターネット (IoT) 接続ハブから得られる、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 4】

前記提供する動作は、前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースのそれぞれの識別子を、前記ユーザに関連付けられたウェブブラウザへの配信用に新しいタブページコンテンツを動的に構築する新しいタブページサービスに提供することを含み、前記新しいタブページコンテンツは、前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースのそれぞれについての情報を含む、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 5】

アドレスバードロップダウンメニュー内に提示するために前記ウェブブラウザへの配信用に前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースのそれぞれの前記識別子を提供することをさらに含む、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 6】

前記提供する動作は、前記ウェブブラウザからのリクエストの受信に応答して行われる、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 7】

前記 1 つまたは複数の組み込みシステムは、電気器具、電源出力、警報機、照明、個人向けフィットネスデバイス、自動車用デバイス、健康管理デバイス、製造用デバイス、エネルギー管理デバイス、およびリテールデバイスのうちの 1 つまたは複数を含む、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 8】

前記所定のスキーマは、拡張マークアップ言語 (XML) スキーマまたは J a v a S c r i p t O b j e c t N o t a t i o n (JSON) スキーマを含む、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 9】

前記 1 つまたは複数の情報要素を利用して前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースを特定することは、異種のデバイスタイプ内の複数の組み込みシステムから生じる情報要素に基づいて単一の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースを特定することを含む、請求項 1 に記載のコンピュータにより実施される推奨エンジン。

【請求項 10】

プロセッサベースのコンピューティングデバイス上で実行しているウェブブラウザによって実施される方法であって、

第 1 のデバイスの第 1 のユーザの識別子と関連したリクエストを送ることと、

前記リクエストに回答して 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースのそれぞれの識別子を受信することであって、前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースは、少なくとも、前記第 1 のデバイスと同じデバイスタイプであるが異なるユーザが所有するインスタンス内に配設される複数の組み込みシステムから生じる情報に基づいて選択され、前記 1 つまたは複数の情報要素は、前記同じデバイスタイプの各インスタンスのエラーコードまたは問題に関連付けられ、かつ前記組み込みシステムの各々から受信された情報から抽出され、前記抽出は、前記同じデバイスタイプの前記インスタンスの各々に関連付けられた特定のデバイスタイプおよび / またはデバイスモデルを特定することと、前記特定のデバイスタイプおよび / またはデバイスモデルに関連付けられた特定の所定のスキーマを前記受信された情報の少なくとも一部分に適用して、前記 1 つまたは複数の情報要素のうちの少なくとも 1 つを特定することによって行われ、前記特定の所定のスキーマは、含まれる情報要素のタイプと、前記受信された情報の少なくとも前記一部分内で前記情報要素が探し出される場所とを指示する、受信することと、

前記ウェブブラウザのユーザインターフェース内に前記 1 つまたは複数の推奨されるネットワークアクセスが可能な情報リソースについての情報を表示することを含む、方法。

【請求項 1 1】

前記 1 つまたは複数の組み込みシステムから生じる前記情報は、ワイヤードまたはワイヤレス接続によって前記 1 つまたは複数の組み込みシステムから前記情報を受信する少なくとも 1 つのモノのインターネット (IoT) 接続ハブから得られる、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記ウェブブラウザの前記ユーザインターフェース内に前記 1 つまたは複数のネットワークアクセスが可能な情報リソースについての前記情報を表示することは、前記 1 つまたは複数のネットワークアクセスが可能な情報リソースについての前記情報を含む新しいタブページを表示することを含む、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記ウェブブラウザの前記ユーザインターフェース内に前記 1 つまたは複数のネットワークアクセスが可能な情報リソースについての前記情報を表示することは、アドレスバードロップダウンメニューにおいて前記 1 つまたは複数のネットワークアクセスが可能な情報リソースについての前記情報を表示することを含む、請求項 1 0 に記載の方法。